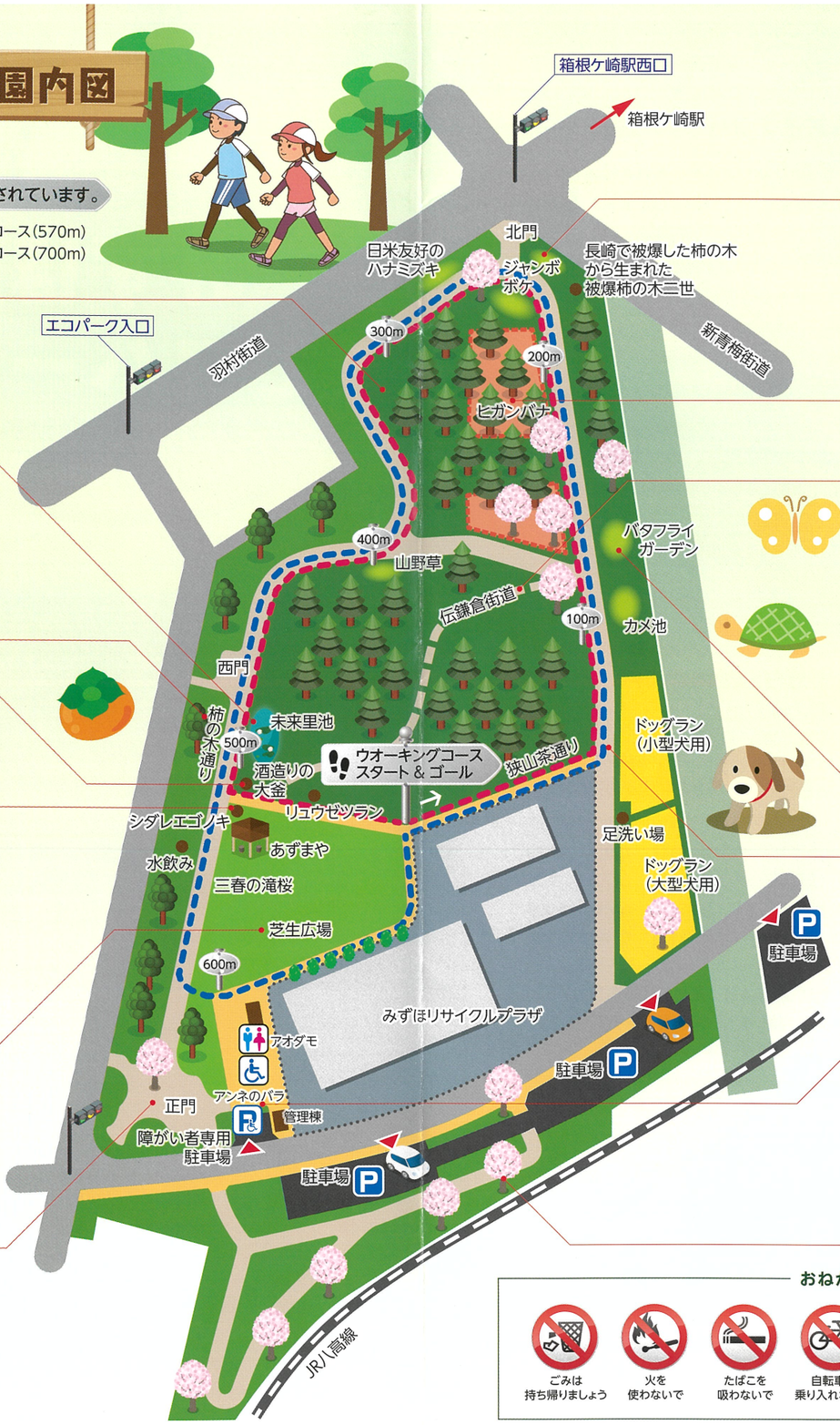
みずほエコパーク 園内図

公園内にはウオーキングコースが設定されています。

内回りコース(570m)
外回りコース(700m)



樹林地(約3,600本)　Afforestation area

都内では数少ないヒマラヤスギの林で、隣接する横田飛行場の緩衝緑地として整備されたものです。縦横に整然と並んだ様子が散策路からも見てとれます。

柿の木通り　Persimmon tree street

交流のある岐阜県瑞穂市から贈られた富有柿をはじめ、東京紅など多くの品種の柿を植樹しています。

酒造りの大釜(重さ約750kg)　Big pot used in sake making

多摩の酒蔵で、日本酒の原料である米を蒸すのに使われていた大釜です。溶かして再利用できる鋳物をリサイクルの象徴として設置しました。中で蓮を育てており、夏の朝には綺麗な花を咲かせます。

芝生広場(約3,150㎡)　Lawn plaza

天然芝の広場は寝ころんだり、軽い運動で、芝生の感触を楽しめる場所です。※犬は入れないでください。

未来里池(みくりいけ)　Mikuri pond

池を中心とした自然生態系の観察モデル(ビオトープ)です。春先にはカエルの卵、夏にはトンボなども数多く見られます。

シダレエゴノキ　Weeping Japanese snowbell

モーガンヒル市(アメリカ合衆国)と瑞穂町の姉妹都市締結10周年を記念して植樹しました。

アプローチ広場(約1,300㎡)　Approach plaza

春には芝桜やシダレザクラがお出迎え。花壇は年2回植え替えています。ごみの焼却灰をリサイクルした「エコセメント」から作られたベンチ"エコタロー"にもぜひ座ってみてください。

ジャンボボケ(高さ約5m)　Flowering quince

高さ5m程になるまで丹精込めて育て上げられた「ボケ」の木を、国分寺市の清水さん及び入間市の中山さんより提供していただき、エコパークに植樹しました。

伝鎌倉街道　Kamakura-kaido road by lore

鎌倉に幕府が開かれると、「いざ鎌倉」に備え、各道路網が整備されました。この道は、飯能から金子・栗原新田を通ってここに至り、地元では「鎌倉街道」と言い伝えられており、中世鎌倉街道の一つと推定されます。

アンネのバラ　Souvenir d'Anne Frank

瑞穂町ではアンネのバラの苗木をホロコースト記念館(広島県)から譲り受け、町内の公共施設に植樹しました。その後、育ったバラから剪定した枝を挿し木で育てこのエコパークに植樹しています。

ヒガンバナ　Red spider lily

北門付近の林の中にヒガンバナを見ることができます。このヒガンバナは、多くの方のご協力により球根の寄付をいただいてできた群生です。

バタフライガーデン　Butterfly garden

さまざまな蝶が好む花や食草、食樹を集めた、実験的庭園です。時には珍しい蝶が観察できるかもしれません。

散策路(約770m)　Stroll road

家庭から出た庭木などを再利用したウッドチップが敷き詰められた、とても歩きやすい散策路です。一部は舗装されています。

サクラ(ソメイヨシノ)　Cherry Blossoms

春には見事な花を咲かせ、来園者を楽しませてくれます。また、四季を問わず、数多くの野鳥も観察できます。

おねがい

- ごみは持ち帰りましょう
- 火を使わないで
- たばこを吸わないで
- 自転車を乗り入れないで
- 動植物をとらないで
- 施設を大切に
- ペットを放さないで

エコパーク内で見られる花等

開花時期は目安です。気候条件により異なる場合があります。

フクジュソウ 2月～3月

雪割草 3月

菜の花 2月～5月

ハクモクレン 3月下旬～4月上旬

モモ 3月～4月

ソメイヨシノ 3月下旬～4月上旬

ボケ 3月下旬～4月中旬

チューリップ 4月～5月

サクラソウ 4月～5月

ハナミズキ 4月～5月

ユリ 7月

ハス 7月～8月

ヒマワリ 8月

ヒガンバナ 9月

紅葉 11月～12月